

観光社会資本の整備

テーマ	黒部の名水 ~ 生地の清水 ~
【施設の状況写真】	
 <p data-bbox="590 705 710 739">絹の清水</p>	 <p data-bbox="1069 705 1396 739">洗濯風景(清水庵の清水)</p>
<p>3000m 級の北アルプスの山々から流れ出てくる黒部川の豊かな水は地下水となり、それがこの生地(いくじ)地区で湧き水となって出ます。生地地区には地域住民が管理する共同洗い場が 10ヶ所あり、各家庭にはこの地下水(湧き水)を利用した井戸(掘り抜き井戸)が約 600ヶ所あります。この湧き水は清水(しようず)と呼ばれ、昔から飲み水、炊事、洗濯、食べ物の冷やし場所などに利用され、今でも生活になくはならないものとして愛用されていることから、「全国名水百選」(昭和 60 年)、「水の郷百選」(平成 7 年)などにも選定されています。</p>	
【施設の利用写真】	
 <p data-bbox="622 1444 742 1478">名水公園</p>	 <p data-bbox="1021 1444 1348 1478">観光ボランティア(公園内)</p>
<p>生地地区にある黒部漁港には、漁港が人々に親しまれ、快適で潤いのある漁港環境を創り出すために名水公園が設置され、人々の憩いの場となっています。</p> <p>また、名水公園は、生地まち歩きの出発点となることが多く、事前に申し込むことにより地元の観光ボランティアと一緒にまち歩きを楽しむことができます。</p>	
【観光資源としての利用状況】	
<p>黒部川を流れる水が伏流水となって地下深くに浸透し、その清冽な水が天然のミネラルウォーターとして地表にこんこんと自噴しています。</p> <p>地元では、この自噴する湧き水「清水(しようず)」の内 18ヶ所を観光ポイントとして選定し、昔ながらの漁村の街並を歩きながら、それぞれの場所によって味が違う清水の飲み比べを楽しむ生地まち歩き観光を進めており、年々観光で訪れる人が増えています。</p>	

テーマ	黒部の名水 ~ 生地の清水 ~	
【社会資本の基礎データ】		
名称 所在地 事業名 事業主体 事業期間	共同洗い場（清水の里 生地） 富山県黒部市生地 富山県「とやまの名水」環境整備事業 富山県 昭和 63 年	くろべ名水公園 富山県黒部市生地中区 黒部漁港環境整備事業 富山県 昭和 63 年（公園整備時）
【社会資本の役割・効果】		
共同洗い場（清水の里 生地）		
<p>1985 年(昭和 60 年) 3 月、黒部市生地を含む「黒部川扇状地湧水群」が「名水百選」に認定されたことを受けて、今まで以上に水資源への関心を高め保存に努めるよう標柱等を設置し、啓蒙を図っています。</p>		
くろべ名水公園		
<p>くろべ名水公園は、黒部漁港が人々に親しまれ、快適で潤いのある漁港環境を創り出すために設置されましたが、この公園内にも清水が湧き出していることから、飲用として水を汲みに来られる方や家族で散策に来られる方も多く、黒部漁港のイメージアップのみならず、生地地区はもとより水に恵まれた黒部市を象徴する場所としても効果的な役割を担っています。</p>		
【位置図】		
【関連ホームページ】		
黒部市観光協会 http://www.niikawa.ne.jp		
黒部市役所 http://www.city.kurobe.toyama.jp		